



2016年6月5日  
株式会社モビリティランド  
鈴鹿サーキット

## 7月16日(土)、17日(日)に鈴鹿8耐を感じるイベント 「Feel the “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 in ビーナスライン」を 長野県の人気ツーリングロード、ビーナスラインにて開催

鈴鹿サーキットは7月28日(木)～31日(日)に開催する国内最大級のバイクイベント「2016 FIM世界耐久選手権シリーズ第3戦 “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第39回大会」を多くのバイク好きにアピールするため7月16日(土)、17日(日)の2日間、ツーリングライダーに人気の高い観光道路、長野県のビーナスラインで鈴鹿8耐を感じるイベント「Feel the “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 in ビーナスライン」を開催いたします。

イベント会場はプロモーションパートナーであるローソンの協力により、ビーナスライン沿線にあるローソン白樺湖蓼科店および隣接する駐車場を利用し、ツーリングの立寄りポイントとして短時間の滞在で楽しめるマシン展示やゲーム大会を実施いたします。

また、本イベントは茅野市と美ヶ原高原を結ぶ県道ビーナスラインを軸とした広域観光の活性化を目指す沿線などの8市町と長野県により設立された「信州ビーナスライン連携協議会」の後援が決まりました。ビーナスラインと鈴鹿8耐が共同で制作するコラボステッカーをビーナスライン周辺の観光施設などで無料配布し、ツーリングライダーだけでなく、多くの観光客に鈴鹿8耐とビーナスラインをアピールするとともに、交通ルールとマナー遵守を呼びかけます。なお、各観光地名の入ったオリジナルステッカーは、イベント実施日以降も配布を継続します(数量には限りがあるため無くなり次第、配布は終了いたします)。



ビーナスライン(イメージ)



2015年、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐スタートシーン



ビーナスラインをトレースした曲線と山をイメージしたデザインの新しいロゴに鈴鹿8耐の大会ロゴを組み合わせたコラボステッカー。

ビーナスラインの各観光地名が鈴鹿8耐大会ロゴの上に表示され、それぞれのエリアの観光施設で配布されます。



2016 FIM Endurance World Championship Series Round3  
The 39th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours FIM Endurance World Championship

SUZUKA CIRCUIT  
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan  
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



## イベント概要

- 開催日：7月16日(土)、17日(日)
- 時 間：両日ともに9:00～16:30
- 場 所：ローソン白樺湖蓼科店および隣接する白樺リゾート駐車場  
(長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野字白樺湖1570-1)
- 内 容：マシン展示 / 鈴鹿8耐見所解説トークショー / ゲーム大会 / 鈴鹿サーキットクイーンとの撮影会 / 鈴鹿8耐観戦ガイド配布 / ビーナスライン、鈴鹿8耐コラボステッカー配布  
※詳細は決定次第、公式ホームページ(www.8tai.com)にてご案内します。
- 主 催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 後 援：信州ビーナスライン連携協議会
- 協 力：ローソン

### ビーナスラインについて

昭和36年に着工し昭和56年に全線供用開始した、八ヶ岳中信高原国定公園の高原地帯を貫く全長75.2kmの観光道路です。長野県茅野市、立科町、諏訪市、下諏訪町、長和町、松本市、上田市の7市町を結ぶ県中央部を縦断し、長野道と上信越道のどちらからも容易にアクセスできます。

絶景が連続するワインディングロードは日本屈指のツーリングロードと言われており、首都圏はもちろん東海、関西など日本各地から多くのツーリングライダーが訪れ、バイクに乗っている者なら一度は走りたいと憧れるツーリングの聖地となっています。



### 信州ビーナスライン連携協議会について

- 目的  
協議会は、長野県の中央部にある高原地帯及び周辺地域に関係がある団体・機関等が連携協力し、一元的にこの地域ならではの広域的な観光及び産業の創出、景観及び環境の形成等を実施することで地域ブランドの醸成及び交流人口の増加を図り、もって地域経済の活性化に資することを目的に設立。
- 役員  
会長：茅野市長 柳平千代一 副会長：諏訪市長 金子ゆかり 長和町長 羽田健一郎
- 事務局  
茅野市観光まちづくり推進室 0266-72-2101 内線451
- 参画団体・機関(平成28年4月26日現在)  
【会員】長野県観光部、長野県諏訪地方事務所、長野県環境エネルギー課、松本市、上田市、岡谷市、諏訪市、茅野市、立科町、長和町、下諏訪町、美ヶ原高原観光協議会、武石観光協会、岡谷市観光協会、一般社団法人 諏訪観光協会、茅野市観光協会、一般社団法人 蓼科白樺高原観光協会、白樺リゾート観光協会、信州・長和町観光協会、下諏訪観光協会、エコ観光地づくりモデル事業推進協議会

### 交通ルールの順守とマナーの向上について

信州ビーナスライン連携協議会ではツーリングライダーの交通ルールとマナー向上に向けた啓蒙活動を推進しています。本イベントのご紹介にあたり、バイクメディアの皆様におかれましては、コラボステッカーイメージのご掲載によるビーナスライン安全運転啓蒙のご協力をお願い申し上げます。



2016 FIM Endurance World Championship Series Round3  
The 39th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours FIM Endurance World Championship

SUZUKA CIRCUIT  
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan  
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



### ローソン白樺湖蓼科店について

ビーナスライン沿いの白樺湖の畔に位置し、日本国内で最も標高の高い位置(標高約1,420m)にあるコンビニエンスストアとも言われています。

■ショップオーナー:株式会社池の平ホテル&リゾート

ローソン白樺湖蓼科店ではイベント開催日に、人気商品「からあげクン」のパッケージをKawasaki Team GREEN鈴鹿8耐仕様にしたスペシャルバージョンを数量限定で販売します。



ローソン白樺湖蓼科店(右手前)

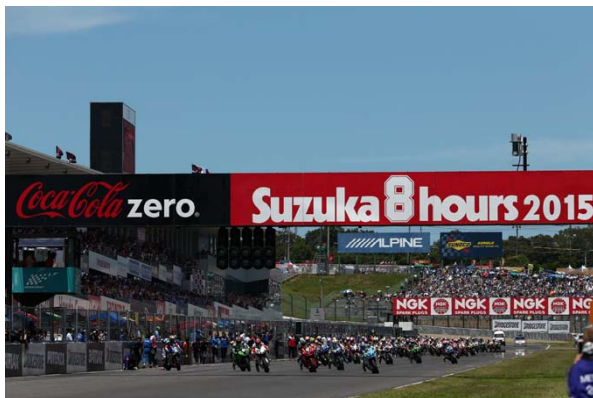
## 2016 FIM世界耐久選手権シリーズ第3戦

### “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第39回大会とは

1978年に第1回大会が開催され、今年が第39回となる国内最大級のバイクイベント。毎年7月の最終週に開催され、2016年は7月28日(木)に開幕、31日(日)に決勝レースが開催されます。

真夏の炎天下に2~3名のライダーで8時間に渡るレースを走りきるため、世界で最も過酷なレースの一つと称されています。その過酷さゆえ、毎年ドラマティックな展開が巻き起こり、何十年も前のレースがいまだに語り継がれているほどです。

Honda、YAMAHA、SUZUKI、Kawasakiといった世界を代表するバイクメーカーの母国で開催される鈴鹿8耐はメーカー首脳陣にも強い印象を与えるため、ステップアップを目指す若手選手たちが鈴鹿8耐の活躍でアピールを狙っています。近年では世界最高峰MotoGP™のトップライダーをはじめ、次世代を担う若手が凌ぎを削るMoto2™クラス、さらにはアジアから世界を狙う若手など、世界中からエントリーが増加しており、鈴鹿8耐の影響力の高さを示しています。また2015年からは世界各国へのテレビ中継も行われ、まさに世界中から注目を集めるレースとなっています。



2015年スタートシーン



2015年序盤のトップ争い



2016 FIM Endurance World Championship Series Round3  
The 39th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours FIM Endurance World Championship

SUZUKA CIRCUIT  
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan  
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR